

令和 8 年度 第 22 回 大学院セミナー

令和 8 年 7 月 22 日

分 野 名 Area of Research (責任者名)(内線)	循環器内科学分野 責任者名(前村 浩二) 内線(7288)
演 題 Title	心房細動治療の進歩 ～臨床研究と技術革新が切り拓く新時代～
講 師 等 Presenter	国立循環器病研究センター先端不整脈探索医学研究部長 宮本 康二先生
概要 Abstract	心房細動治療は、この 30 年間で目覚ましい進歩を遂げてきた。その背景には、数多くの臨床研究、とりわけランダム化比較試験によって蓄積されたエビデンスがある。抗凝固療法、リズムコントロール、カテーテルアブレーションなどの治療は、それぞれの臨床研究の成果を基盤として発展し、診療ガイドラインや日常診療を大きく変えてきた。 本講演では、心房細動治療の変遷を主要な臨床研究とともに概説し、カテーテルアブレーション領域における技術革新や、我々が実施したランダム化比較試験で得られた知見を紹介する。さらに、臨床研究がエビデンスを創出し、それが診療ガイドラインや実臨床へどのように反映されてきたのかを考察するとともに、今後の心房細動診療と臨床研究の展望について議論する。
開 催 日 時 Date and Time	令和 8 年 8 月 7 日(金) 18:00 ～19:30
開 催 方 法 Online/Face to face	長崎大学病院本館 9 階 内科セミナー室 (905 号室)
備 考 Notes	セキュリティカード不所持、場所が不明な方は、循環器内科医局(junkanki@ml.nagasaki-u.ac.jp)にご連絡ください。If you would like to participate in this seminar, please contact: junkanki@ml.nagasaki-u.ac.jp

- ☐ 先端医療科学特論(基礎編)
☐ 先端新興感染症病態制御学特論
☒ 日本語(Japanese)
☒ 対面(Face to face)

- ☒ 先端医療科学特論(臨床編)
☐ 先端放射線医療科学特論
☐ 英語(English)
☐ オンライン(Online)